

中里小学校 学校だより

おくす

学校教育目標：夢をもち、みんなと共に生きる子どもの育成～中里仲良し（共に学び、共に育つ）～

令和7年11月26日

第12号

文責 大石泰文

学びを深める

11月は各学年の体験学習がとても充実していました。例えば1年生は「秋の遠足」。松浦鉄道を利用して皿山公園まで出かけました。目や耳や鼻など全身を使って季節を感じ考えることができたようです。



2年生は「町たんけん」。小グループに分かれて校区内のお店やお寺などに探検に出かけました。よく知っているはずの身近なところに多くの発見と学びがあったようです。



3年生は「音楽発表会」。練習の様子を見せていただきました。回を追うごとに子どもたちの声や表情、そして気持ちが変容していく姿が感動的でした。



4年生は「ふるさと環境・自然体験学習」。海きららや少年科学館における学習で、ふるさとの環境と自然の素晴らしさや良さを実感できたのではないでしょうか。



5年生は「保幼小の交流学習」。各幼稚園や保育園から来年の1年生として入学してくる子どもたちと交流を行いました。高学年としての自覚を育てる良い機会、協力して活動する楽しさを再確認する機会となりました。

6年生は「修学旅行」。今回の旅行を通して「感謝の気持ちの大切さ」と「新しい場所に行き新しい人出会い新しい自分を見つける素晴らしさ」に気づいたはずです。残りの小学校生活も「感謝」と「挑戦」の気持ちを忘れずにすごそうという話をしたところです。

体験をして終わり、ではなく体験を通して学んだことをこれから的生活に活かすようにしてほしい。各学年の子どもたちにはそのような話をしています。

相浦地区学校・警察連絡協議会より

会の中で相浦警察署の方から各学校へお願ひがありました。

それは、ニュースでも度々話題となっている『オンラインカジノ』(インターネット上に仮想的に開かれるカジノサイト)についてでした。

長崎県においても未成年でも検挙される事案が発生しているそうです。
家庭に伝えてほしいこととして

- フィルタリングを必ずしてほしいこと
- スマホを持たせるなら約束を決めるこ
- 定期的に中身を確認してほしいこと

をあげられました。もし、お子さんにスマホを持たせる場合、もう一度この3点についてご確認ください。(保護者の方の責任のもとスマホを使わせてください。)

危険です!!～下校の安全指導について～

今月、地域の方より、本校の子どもたちの下校時の様子について複数回お電話をいただきました。重なる連絡に、かなり危機感を持って指導しているところです。

内容は、相浦川付近で石を投げている子どもたちのこと、横断歩道で危険な歩き方をしている子どもたちのことです。どちらも、命にかかる大変心配な内容です。

学校でも全体及び各学級での指導を行っていますが、ご家庭においても「自分のいのちを守り、大切にする」ことについて、改めてご指導いただきますようお願い致します。

11月の子どもたちの様子



あいさつ運動。月初めに老人会の皆様のご協力いただいて実施しております。毎回 20 名以上参加してくださり子どもたちとのふれ合い・挨拶意識の向上につながっています。ありがとうございます。

お話しポッケのイベント。昼休みを使って「松村博子先生による紙芝居会」を実施しました。久しぶりのイベントにたくさんの子どもたちが集まり紙芝居の世界に浸っていました。

スクールコンサート。佐世保南ライオンズクラブのご好意でオペラ歌手・ピアノとクラリネット奏者をお招きして実施しました。今回は4年生以上が対象でした。本物に触れた子どもたちは大感激でした。